

「廃棄物処理施設設置等事業計画書」の縦覧

「川越市廃棄物処理施設設置等紛争の予防及び調整条例」に基づき、廃棄物処理施設の設置を計画している事業者から、同事業計画書が提出されました。

同事業計画書と生活環境保全対策書の縦覧を、次のとおり行います。廃棄物処理施設の設置に係る市民の方は、生活環境保全上の意見書を提出することができます。

*意見書の用紙は、産業廃棄物指導課(本庁舎五階)・芳野出張所で配布しています。市ホームページからダウンロードすることもできます。

事業者：埼玉金属(株)

施設の設置場所：芳野台二丁目八・四

縦覧期間：1月15日(金)～2月15日(月)

縦覧場所：産業廃棄物指導課・芳野出張所

意見提出期間：3月1日(月)まで

(縦覧期間中に説明会が終了しない場合、説明会終了日翌日から二週間まで)

意見の提出方法：意見書の用紙に住所・氏名・電話番号を明記し、〒350-8601川越市役所産業廃棄物指導課

紙に住所・氏名・電話番号を明記し、〒350-8601川越市役所産業廃棄物指導課

問い合わせ：産業廃棄物指導課・TEL 224-5421

二〇一〇年世界農林業センサスにご協力を

2月1日を基準日に、全国一斉に調査が行われます。

この調査は、統計法に基づき農林水産省が実施するもので、農家や林家などすべての農林業関係者が対象になります。1月中旬から、県知事が任命した調査員が調査票の記入のお願いに伺います。

調査結果は、国や都道府県の施策立案の基礎資料になります。

問い合わせ：情報統計課

TEL 224-5561

一人暮らしの高齢者の入居者募集

住宅に困っている高齢者に、市が民間から借り上げているアパートをお貸しします。募集は二室(選考)です。

川越市マスコットキャラクター決定



みんなで愛称を考えてね

川越市マスコットキャラクターが決定しました。

このマスコットキャラクターの愛称を募集。採用された方には、商品券1万円と副賞をプレゼント!

応募方法…ハガキに、愛称名(ふりがな)・愛称名の説明、住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、1月25日(月)(消印有効)までに〒350-8601川越市役所観光課(ファクス可。市ホームページからも応募できます)

選考方法…選考委員会で選考(同じ名称の応募が多数の場合は抽選)

問い合わせ…観光課・TEL 224-5940・FAX 226-4102

入居資格

満65歳以上の一人暮らしで、次の条件をすべて満たす方です。

①生活保護を受けている、または市・県民税が非課税

②市内に引き続き二年以上住んでいる

③現在、立ち退きを要求され

ているなどで、緊急に住宅が必要

④独立して通常の生活を営むことができる

所在地：霞ヶ関北六丁目六、

間取り：和室六畳・台所・浴室・トイレ

家賃：五千円～二万円(前年

度の収入により算定。保証金不要。光熱水費などは自己負担)

申し込み：高齢者いきがい課(本庁舎一階)にある申込用紙に必要事項を記入し、1

月22日(金)までに同課

問い合わせ：高齢者いきがい課・TEL 224-5809

休館日＝月曜日(1月11日(祝)・3月22日(休)は除く)、1月12日(火)、3月23日(火)、3月30日(火)

特別公開・相原求一郎<北の十名山>

1月5日(火)～3月28日(日)

川越市名誉市民の洋画家・相原求一郎(1918～1999)。「北の十名山」は、北海道内の名峰を描いた晩年の連作で、川越の友好都市・中札内村にある相原求一郎美術館の代表的な作品です。

今回、同館の協力で、「北の十名山」全10点を作家の地元川越で初めて公開します。また、同館が所蔵する作家の素描20点も展示します。詩情あふれる自然の風景画の世界を、お楽しみください。

美術館職員による鑑賞会「ジロジロツアー」を実施します。日時は、1月22日(金)、午後2時から。定員は先着20人。申し込みは、1月15日(金)、午前9時から電話・ファクスで同館。観覧料が必要です。

観覧料…一般＝200円(160円)▶大学生・高校生＝100円(80円)▶中学生以下・障害者手帳持参の方＝無料

* ()内は20人以上の団体料金。



潮騒に屹つ《利尻岳》(1995年)

特別展・色彩の詩人 脇田和

1月16日(土)～3月14日(日)

脇田和(1908～2005)は、ベルリン国立美術学校で人体デッサンや版画の技術を学びました。戦後はヴェネチア・ビエンナーレ国際展に出品するなど国内外で活躍し、豊かな色彩感覚を画面に響かせています。子供や鳥、花といった身近なモチーフに温かい眼差しを注ぎました。

同展では、脇田美術館所蔵の作品を中心に、ベルリン留学時代の作品を含む初期から晩年までの油彩の代表作約50点、素描・版画など約10点を一堂に展示し、独自の美意識で作品を描き続けた脇田和の世界を紹介します。

学芸員による展示解説を実施します。日時は、2月13日(土)・3月7日(日)、午後2時から。当日直接同館にお越しください。観覧料が必要です。

観覧料…一般＝500円(400円)▶大学生・高校生＝250円(200円)▶中学生以下・障害者手帳持参の方＝無料

* ()内は20人以上の団体料金。

●「脇田和の素顔(仮題)」講演会

日時…2月20日(土)、午後2時～3時30分 講師…脇田美術館理事長・脇田智さん 定員…先着80人 経費…無料 申し込み…1月17日(日)、午前9時から電話・ファクスで同館



一つ咲く花(1996年)